

# 令和5年度 第1回理事会議事録

## 1. 開催日時及び場所

- (1)開催日時 令和5年6月5日(月) 14時00分～15時32分
- (2)開催場所 東京都千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットフォームスクウェア 地下1階「R005」会議室
- (3)開催形式 対面及びweb会議システム「Zoom」によるハイブリッド開催  
<https://us06web.zoom.us/j/81358607932?pwd=c3pmb3ViSHVIOExTWVZ1QnZjZ1hlZz09>  
ミーティングID: 813 5860 7932  
パスコード: 316909 (今回1度きりのパスワード)

## 2. 理事数及び出欠理事数

- (1)理事数 9人
- (2)出席理事数 8人
- (3)欠席理事数 1人

## 3. 出欠理事の氏名

出席者:

会議室より:遠藤守、室山哲也、上垣内茂樹、高田正隆

Zoomより:麻生茂、中沢孝、藤島豊久、虎野吉彦

欠席者:山崎直子

## 4. 出欠監事の氏名

出席者:

会議室より:棚橋秀行、富田力夫

## 5. 事務局の氏名

稲田伊彦、小定弘和、安田みお(議事録作成)

## 6. 審議事項

第1号議案 令和4年度事業報告書(案)及び令和4年度収支決算書(案)について

第2号議案 特定費用準備資金の積立について

## 7. 報告事項

- (1)評議員の交代について
- (2)40周年に向けてのアンケート調査について
- (3)ゆうちょ(参加口)口座の解約について

## 8. 議事の経過及びその結果

事務局小定がzoomホストとして、web会議システムにアクセスする出席者4名を受入れ、一人ひとりに、音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、相互に十分な議論を行うことができる環境であることを確認した。

山崎理事長より、理事会開会前に挨拶があった。

### (1) 理事会開会宣言

理事会運営規則第6条第2項に基づき、遠藤専務理事が議長職務を代行し、定款第33条に基づき、議長となり理事会を宣した。

## (2) 出席者と定足数の報告

遠藤専務理事より、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立している旨を報告した。

続いて、審議に入る前に事務局 安田より、本日理事会資料確認を行った。

## (3) 令和4年度第4回理事会議事録確認

遠藤専務理事より、令和4年度第4回理事会議事録について確認したところ、特に意見等なく承認された。

## (4) 審議事項

### 【第1号議案】 令和4年度事業報告書（案）及び令和4年度収支決算書（案）について

事務局 小定より、資料No.1 令和4年度事業報告書(案)について、説明を行った。

続いて、事務局 安田より、資料No.1 令和4年度収支決算書(案)について、説明を行った。

収支決算書のうち、P2 正味財産増減計算書、当年度の管理費内訳と P3 正味財産増減計算書内訳書の管理費内訳が一致していないことが本日の監事監査で指摘を受けた。総勘定元帳で管理費の賞与に退職給付費用が含まれていることを確認している。

また、決算書 P2、P3 の管理費合計はいずれも金額に誤りはないため、管理費内訳の正しい科目と金額を再度会計士へ確認し修正をさせていただき、説明を行った。

また、P3 誤記「雑種苗木」を「雑収益」に修正する旨、併せて説明を行った。

棚橋監事より、監査報告書に基づき、監査の報告を行った。

遠藤専務理事より、第1号議案について意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

室山理事より、諦めない心、挑戦する心、冒険することの重要性を子ども達にどう伝えるのかが重要だと思う。宇宙開発には当然そのような要素はあるけれど、例えば冒険心を持っている人は宇宙関係以外にも沢山いる。そういう精神を子ども達に伝えていく、諦めてはいけないと感じさせる、このような志が一本通っている必要があると思う。例えば様々な分野で挑戦する人と山崎理事長が対談することで、「宇宙」というフレームに囚われず中身を伝えていくことが教育を進めていく団体の一つになって欲しい旨、意見があった。

中沢理事より、資料No.1 事業報告書 P6 講師派遣事業⑧の日付が2月24日でなく26日である旨、指摘があり、修正する。

遠藤専務理事より、第1号議案について諮ったところ、全員一致で了承された。

### 【第2号議案】 特定費用準備資金の積立について

事務局 安田より、資料No.2 特定費用準備資金の積立について、説明を行った。

遠藤専務理事より、第2号議案について諮ったところ、全員一致で了承された。

## (5) 報告事項

### ① 評議員の交代について

事務局 安田より、資料No.3に基づき、評議員2名の交代について、6月21日の定時評議員会でお諮りする旨、報告を行った。

### ② 40周年に向けてのアンケート調査について

事務局 安田より、資料No.4に基づき、冊子「宇宙のとびら」6月発送に同封する旨、報告を行った。

遠藤専務理事より、資料No.4のアンケート内容について、意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

室山理事より、こういうアンケートの中からあなたの意見が採用された、というニュアンスにも聞こえるので、これを出した後が気になる旨、意見があった。

遠藤専務理事より、全体の順番を入れ替え、「こうなったらいいな」の意見聴取の中で名称についてもご意見があったら聞かせてくれという言い方の方がよいと思う旨、意見があった。

上垣内理事より、この内容だと名称の候補が上がってくるように捉えられる。そうではなくYACがこんな組織になったらいいなという意見を聞かせてください、と書かないと書く人が迷う旨、意見があった。

高田理事より、この組織の存在意義をもう一回考えた上で情報発信しないと中途半端すぎる旨、意見があった。

富田監事より、財団設立に関して、「つくば万博を契機に」を入れて説明いただきたい旨、意見があった。

室山理事より、今我々がどう位置付けているのかが書き足されるとコンセプトが明確になり、こういうものが益々になっているし自立して挑戦していくような未来が重要になっていくので、我々がそういう認識の下で更に進んでいこうという言葉があればよいと思う旨、意見があった。

棚橋監事より、この内容をそのままでは子どもには難しすぎる。大人用子ども用が必要で、子ども用にはもっと簡単な質問が必要と思う旨、意見があった。

富田監事より、最後の質問を上にし、財団設立までの経緯は下の方に参考としておくのがすっきりすると思う旨、意見があった。

藤島理事より、活動年齢の幅が広く、この文書を全員が理解するのは難しい。アンケートの内容を簡潔に簡単なおいた方がよい旨、意見があった。

中沢理事より、名称も含めて広く意見をもらい理事会で検討し具体的な案をつくるという全体的な計画を示して検討した方がよいと思う旨、意見があった。

遠藤専務理事より、全体的に多くの意見をいただいたので、実際アンケートを出す前にもう一度内容を検討したい旨、発言があった。

### ③ゆうちょ（参加口）口座の解約について

事務局 安田より、資料No.5に基づき、ここ数年使用していない口座を解約ことについて、6月21日の定時評議員会でお諮りする旨、報告を行った。

### (6)その他

遠藤専務理事より、次回理事会の候補日程については、山崎理事長の都合を伺い、10月あるいは11月に開催予定とし、後日、事務局を通して日程調整を行うこととした。

開催方法は今回と同じく対面と zoom を組み合わせたハイブリッド式で実施したい旨、説明を行い、出席理事、監事全員一致で了承された。

(7)参考資料

事務局小定より、参考資料の団員推移表について説明を行った。

遠藤専務理事より、参考資料について意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

麻生理事より、2019年の実績も入れ、過去5年の比較資料とするよう、意見があった。

遠藤専務理事より、遠藤理事より、以上をもって全議案審議を終えたことを述べ 令和5年度第1理事会は15時32分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに出席した監事は記名押印する。

以 上

令和 5年 6月 5日

(議長代理)

専務理事 遠藤 守 (押印済)

監 事 棚橋 秀行 ((押印済))

監 事 富田 力夫 ((押印済))